

5. 訴訟課程 5科目

～各科目紹介～


パック受講料 会員66,000円 / 一般79,000円 (税込み)

5. 事例研究 (特許権侵害訴訟) ～特許権侵害訴訟 (米国における特許権侵害訴訟との比較を含む)～

日時: 2022年11月22日 (水)、12月16日 (金)
いずれも13:30～16:30

講師: 兼子・岩松法律事務所
弁護士 村田 真一 氏




 Zoom講義
3時間×2日間 = 約6時間

科目別受講料: 会員20,000円 / 一般24,000円

訴訟課程の仕上げとなる本科目では、重要判例を取り上げながら、受講生の積極的な参加による事例の検討を通じて、特許権侵害訴訟についての理解を深めて頂きます。

また、米国特許権侵害訴訟の概要を説明するとともに、日米特許権侵害訴訟の比較も行います。

一日目は講義中心に、二日目は発表、意見交換、講師による講評等を行うことで、各人の習熟度の向上にもつながります。

 双方向: 意見交換をしながら理解を深めます

研修項目は予定です。後日変更することがございます。

	研修項目		研修項目
11/22 火	<ul style="list-style-type: none">日本の特許権侵害訴訟の概要特許権者による主張立証侵害主張に対する抗弁国際的特許侵害訴訟米国の法制度について米国特許侵害訴訟の概要	12/16 金	<p>判例検討 (過去の例)</p> <p>(1) 機能的クレーム 知財高裁平成25年6月6日判決 (平成24年(ネ)第10094号)</p> <p>(2) プロダクト・バイ・プロセスクレーム 最高裁第2小法廷平成27年6月5日判決 (平成24年(受)第1204号)</p> <p>(3) 消尽 最高裁第1小法廷平成19年11月8日判決 (平成18年(受)第826号)</p> <p>(4) 損害額の推定規定 (特許法102条2項) 知財高裁 (大合議) 平成25年2月1日判決 (平成24年(ネ)第10015号)</p>